

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス SOALA久留米校			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日 ~ 2025年 12月 27日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日 ~ 2025年 12月 27日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 27日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様や保護者様が相談しやすい体制を整備しております。	送迎時や面談を通して、お子様の様子を共有し、保護者様と課題やニーズのすり合わせを密に行っております。また、ご家庭や学校等でのお子様の様子を伺い、関係機関と連携しながら支援を実施しております。必要に応じて、定期的な面談以外にも事業所やご自宅を訪問した際にお話を聞く機会を設けております。	今後もお子様や保護者様の課題やニーズに合わせて、相談しやすい関係作り、迅速な対応、寄り添った支援の提供に努めてまいります。また、職員一人ひとりの専門性、応対力を高め、支援の質の向上に努めてまいります。
2	活動内容を固定化せず、偏りなく5領域に沿った支援を実施しております。	日々の活動について、職員間で意見を出し合い、内容を検討し、支援後は活動を振り返り、PDCAを行っております。また、5領域に沿った活動(運動、制作、クッキング、言葉遊び、戸外活動等)を用意し、様々な経験を積む機会を設けております。職員一人ひとりの専門性を活かした活動を用意しております。	お子様が楽しみながら様々なことを経験できるように、今後も活動を工夫し、P D C Aサイクルを継続してまいります。職員一人ひとりの専門性を高め、支援の質向上に努めてまいります。
3	お子様が安心して利用できている、保護者様も事業所の支援に満足しているとの声が多くありました。	お子様の興味の幅を広げ、新しいことや普段できない経験を通して強みを伸ばし、自己肯定感の向上に努めております。また、お子様の様子や頑張り、成長を保護者様にお伝えしながら、できるようになったことや新たな課題について話し合い、地域移行に向けた成長のサポートをさせていただいております。日頃からお子様や保護者様の意思を大切に関わらせていただいております。	お子様の様子を保護者様と密に共有しながら、発達の状況や課題に応じた活動の実施に努めてまいります。引き続き、お子様も保護者様も安心して利用していただけるよう努めてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われるこ	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の児童との交流について、「どちらともいえない」「わからない」というご意見が見受けられました。	日頃から公共施設や公園などを利用し、地域の方と関わる機会を設けておりますが、保護者様にそのご様子が伝わりづらい状況であった事が要因だと考えております。	公園や公共の施設に訪問する戸外活動は、公共の場での過ごし方や他者との関わり方を通して、社会性を育てる大切な機会と捉えております。今後も引き続き、戸外活動やゲストティーチャーをお招きしての活動を企画しながら、地域の方々と関わる機会を積極的に作ってまいります。また、地域の方との交流がもてた際には保護者様への共有を確実に行い、共通認識を深めてまいります。
2	非常時等の対応に関して、各マニュアルを作成しており、保護者様に防災訓練の実施についてもお伝えしておりましたが、具体的な内容や様子が伝わっていない部分がありました。	毎月の防災訓練の内容をおたよりを通して伝えおりましたが、実施後の報告、訓練中の児童の様子等を保護者様に詳しくお伝えできていなかつたことが要因であると考えております。	防災訓練実施の事前報告だけでなく、実施後の保護者様への共有、写真や動画を用いての説明を徹底し、防災訓練の実施が周知されるように努めまいります。また、InstagramなどのSNSを活用しながら、情報発信に取り組んでまいります。
3	ご家族様同士の交流の機会が少ないと感じるとのご意見をいただき、改善が必要だと感じております。	保護者様・ご兄弟も参加できるイベントを毎月実施し、ご家族間で交流する機会を提供しておりますが、参加されるご家庭が限られており、周知が不足している点が要因だと考えております。	保護者様のニーズをお聞きし、内容・実施日を工夫いたします。保護者様に活動内容を具体的に知らせ、周知の徹底を図り、イベント当日は参加するだけではなく、保護者様同士が交流する時間がもてるよう配慮いたします。また、活動の様子をおたよりやInstagramなどのSNSを通して発信することで、参加していない保護者様も活動の様子がイメージしやすくなるように取り組んでまいります。